

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

中央銀行プレスリリース

2021年7月17日

対外セクター概況 - 2021年5月

概要

2021年5月、貿易赤字幅は前年同月比で3か月連続で拡大。輸出入はともに、1年前のパンデミックの混乱により、前年同月比では大幅に増加。前月比では輸出額は増加、輸入額は減少。国外労働者からの送金は引き続き増加、観光部門収益は最小水準にとどまった。国際金融収支では、政府証券市場およびコロンボ証券取引所（CSE）への外国人投資がわずかな純流出を記録。スリランカ・ルピーは月を通しておおむね安定、総公的準備高は40億米ドル。

表1：対外セクター 実績 サマリー

カテゴリー	2020年 5月 100万米ドル	2021年 5月 100万米ドル	推移 (%)	2020年 1~5月 100万米ドル	2021年 1~5月 100万米ドル	推移 (%)
商品輸出	587	892	52.0	3,519	4,692	33.3
商品輸入	994	1,607	61.7	6,619	8,356	26.2
貿易収支	-407	-716		-3,101	-3,663	
観光収入	-	2	-	682	21	-97.0
国外労働者からの送金	432	460	6.6	2,407	2,846	18.2
CSEへの純流入	-36	-12		-64	-119	
政府への総流入	121	7		1,092	877	
国債	2	7		86	14	
長期ローン	118	n.a.		1,006	863	
外国直接投資（総額）				188	198	
合計				-797	-1,053	

出典：スリランカ税関当局 (SLC)、スリランカ観光開発委員会 (SLTDA)、コロンボ証券取引所(CSE)、
スリランカ投資委員会(BOI)、スリランカ中央銀行(CBSL)

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

貿易収支と貿易指標

貿易収支：貿易赤字は、前年同月の 4.07 億米ドルに対し、7.16 億米ドルと 3 か月連続で前年同月比で拡大。輸出増に対して輸入増が大きく貿易赤字が拡大。一方、前月の貿易赤字額 8.89 億米ドルからは改善。2021 年 1～5 月累積での貿易赤字は、前年同期の 31.10 億米ドルから 36.63 億米ドルに拡大。主な要因は図 1 のとおり。

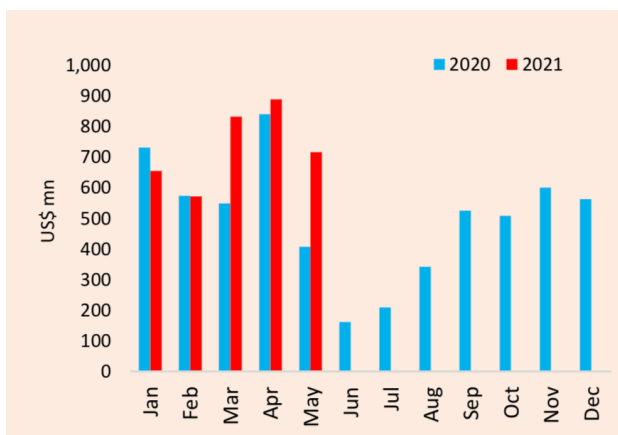
貿易指標：貿易指標（輸出価格と輸入価格の比率）は、輸入価格が上昇、輸出価格が低下し、前年同月比で 11.5%悪化。

図 1：2021 年 1～5 月期 前年同期比 貿易赤字拡大主要因（百万米ドル）



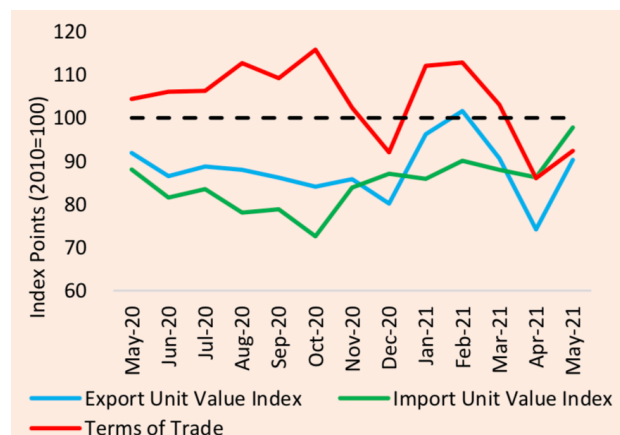
出典：SLC、CBSL

図 2：月別貿易赤字（2020～21 年）



出典：SLC、CBSL

図 3：貿易指標（2020～21 年）



出典：CBSL

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

商品輸出

輸出全般：2021年5月の商品輸出収益は8.92億米ドルに増加。前年同月比52.0%、前月比9.0%の増加を記録、全部主要セクターの収益が増加。2021年1～5月累積輸出収益は46.92億9米ドルとなり、前年同期比33.3%増。前年初めの数か月間の国内全体でのロックダウンによる数値の低さが主要因。

工業製品輸出：全サブセクターで輸出が改善し、工業製品輸出収益は前年同月比で顕著に増加。前月比では6.2%増、ほとんどのサブセクターで広範な改善。ゴム製品（主にゴムタイヤと手袋）、機械・機械器具（主に電子機器）、繊維衣料品（主にEU向け衣料品輸出）、化学製品（主に活性炭）、ベースメタルは前月比で増加を記録。一方、印刷業製品、宝石・ダイヤモンド・宝飾品、石油製品、皮革・旅行品・履物のサブセクターは前月比で減少。バンカー・航空燃料の輸出は増加したが、ナフサなどその他の石油製品の輸出は減少し、石油製品輸出は前月比で減少。

農業品輸出：農産物関連サブセクターの輸出収益は前月比で8.9%増。水産物、天然ゴム、非加工タバコを除き、全サブセクターの収益が増加。平均輸出価格はわずかに下落したが輸出量が増加し、紅茶の輸出収益が前月比で著しく増加。また、スパイス（主にシナモン、ナツメグ、メース）、ココナッツ（カーネル品と非カーネル品の両方）、および小規模農業品の輸出が前月比で改善。

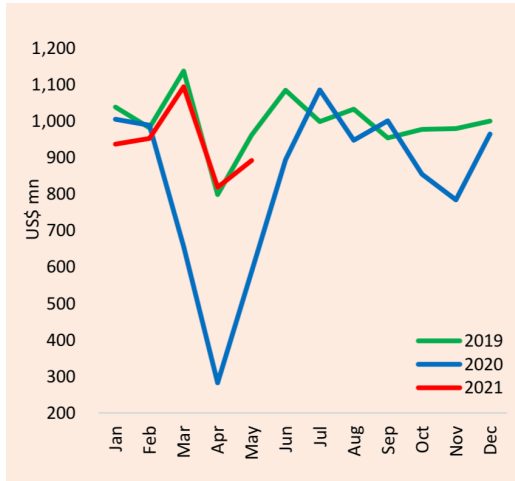
鉱物資源輸出：鉱物資源輸出は、前年同月比、前月比ともに増加。前月比増は、土石（主に花崗岩と黒鉛粉）の収益増による。

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

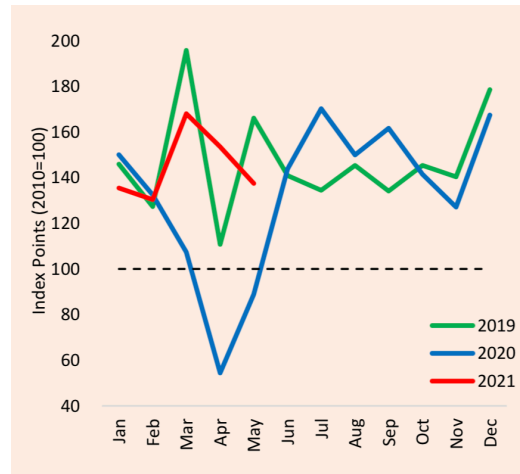
輸出指標：輸出量指数は前年同月比で 54.7%増、単価指数は 1.8%減。輸出収益増が輸出量増によることを示す。

図 4：月別輸出実績



出典：SLC、CBSL

図 5：月別輸出量指標



出典：CBSL

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

表 2：商品輸出収益

カテゴリー	2020年 5月 100万米ドル	2021年 5月 100万米ドル	推移 (%)	2020年 1～5月 100万米ドル	2021年 1～5月 100万米ドル	推移 (%)
1. 工業製品輸出	401.0	687.0	71.3	2,695.8	3,636.4	34.9
食品・飲料・タバコ	29.3	38.9	32.9	156.1	206.3	32.1
動物飼料	8.2	11.3	38.2	37.9	50.2	32.3
繊維衣料品	220.1	372.4	69.2	1,540.2	2,071.9	34.5
衣料品	189.1	334.9	77.0	1,411.2	1,890.9	34.0
生地	15.0	27.6	83.6	85.1	126.5	48.7
その他繊維衣料品	16.0	10.0	-37.6	44.0	54.5	23.9
ゴム製品	49.4	88.9	80.1	269.7	406.8	50.8
宝石・ダイヤモンド・宝飾品	6.8	16.0	133.5	61.6	111.0	80.2
機械・機械器具	20.8	40.9	96.3	116.3	196.9	69.4
輸送用機器	4.1	7.9	94.1	23.2	42.0	80.9
石油製品	10.6	33.3	213.7	202.8	155.4	-23.4
化学製品	13.9	19.6	40.8	59.3	87.8	48.1
木材・紙製品	7.1	9.7	36.7	36.4	49.4	35.7
印刷業製品	1.4	2.1	46.7	13.1	24.1	83.7
皮革・旅行品・履物	2.6	2.9	11.6	20.2	17.8	-11.8
プラスチック関連品	3.5	5.7	62.5	19.8	29.9	50.9
ベースメタル関連品	8.1	13.3	64.5	45.8	55.3	20.8
セラミック製品	1.2	2.9	146.7	7.6	14.3	86.6
その他工業製品輸出	13.8	21.1	52.7	85.6	117.3	37.0
2. 農産品輸出	183.0	199.3	8.9	809.8	1,028.7	27.0
紅茶	108.3	109.2	0.9	456.7	526.6	15.3
ゴム製品	1.8	2.3	24.4	10.6	17.6	66.9
ココナッツ	27.9	34.0	22.2	112.6	157.7	40.1
スパイス	19.3	25.2	30.5	82.4	161.3	95.9
野菜	1.9	1.9	1.5	9.9	10.3	3.4
非加工タバコ	2.2	1.7	-21.6	8.2	13.1	59.2
小規模農産品	10.2	9.9	-2.7	54.7	51.5	-5.8
海産物	11.5	15.0	30.5	74.8	90.6	21.1
3. 鉱物資源輸出	2.2	4.5	99.0	8.1	20.4	152.2
4. 非分類品輸出	0.5	1.0	123.2	4.9	6.6	34.8
輸出合計	586.7	891.7	52.0	3,518.6	4,692.0	33.3

出典：SLC、国立宝石宝飾品委員会 (NGJA)、国営セイロン石油公社 (CPC) 及び 他石油輸出者、CBSL

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

商品輸入

輸入全般：2021年5月の商品輸入支出は、前年同月の9.94億米ドルから61.7%増の16.07億米ドルと大幅に増加。しかし前月比では全主要セクターで減少し、2021年4月の17.07億米ドルから減少。一方、2021年1～5月累積輸出額は、前年同期比26.2%増の83.56億米ドルを記録。

消費財：食品・飲料、非食品消費財ともに、前年同月比で4.1%、前月比で9.0%の減少。食品・飲料では、砂糖・菓子類（主にサトウキビ）、果物（主にリンゴ、ドライフルーツ）、乳製品（主に粉ミルク、チーズ）などの輸入額が前月比で減少。一方、野菜（主にレンズ豆、玉ねぎ）、油脂（主にココナッツオイル）、スパイス（主に唐辛子、コリアンダーシード）、海産物（主に保存魚）の輸入額は前月比で増加。非食品消費財は、家電製品（主に冷蔵庫とテレビ）、医療・医薬品、衣類アクセサリーの輸入額減よりほぼすべてのサブカテゴリーが前月比で減少。

中間財：前年同月比では115.0%増加したが、前月比では2.8%減少。前月比で、燃料、肥料（主に尿素）、小麦・トウモロコシ、車両・機械部品（主に自動車部品）、ゴム及び関連製品が減少し、ベースメタル（主に鉄・鋼鉄）、化学製品、プラスチック及び関連品、繊維及び繊維製品が増加。原油、石油精製品、石炭からなる燃料の輸入支出は前月比で減少、輸入価格は上昇したが輸入量が減少。原油の平均輸入価格は前月の66.44米ドル/バレル（前年同月は25.44米ドル/バレル）と比較し、68.47米ドル/バレルに上昇。同様に石油精製品の平均輸入価格は、前月の571.23米ドル/トン（前年同月は291.38米ドル/トン）から593.83米ドル/トンに上昇。

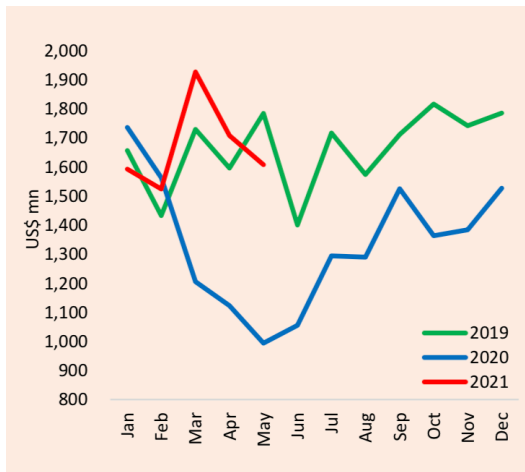
【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

投資財：前年同月比では 27.9%増加したが、前月比では 12.7%減少。機械設備（主に機械設備部品、ポンプ、エンジニアリング機器）および輸送用機器（主にローリー）の支出が前月比で減少。一方、鉄・鋼鉄および関連製品などの建設資材、機械設備に分類される伝送装置、電子集積回路、医療・実験機器の輸入は前月比で増加。

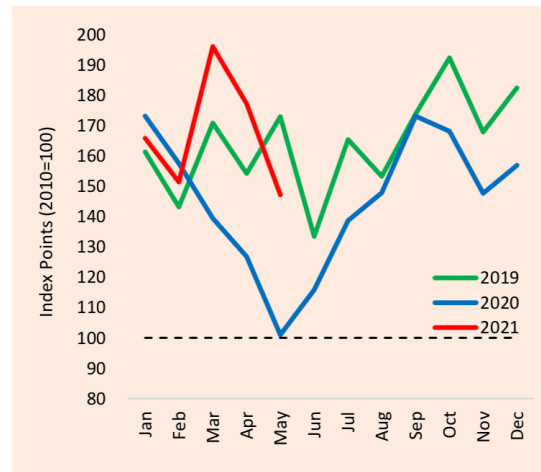
輸入指標：輸入量指数は前年同月比で 45.7%、単価指数は 11.0%上昇。輸入量と価格の上昇による複合的な影響によることを示す。

図 6：月別輸入実績



出典：SLC、CBSL

図 7：月別輸入量指標



出典：CBSL

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

表 3：商品輸入支出

カテゴリー	2020年 5月 100万米ドル	2021年 5月 100万米ドル	推移 (%)	2020年 1~5月 100万米ドル	2021年 1~5月 100万米ドル	推移 (%)
1. 消費財	264.4	253.6	-4.1	1,533.0	1,530.1	-0.2
食品・飲料	122.1	121.0	-0.9	685.4	749.8	9.4
穀類・精米製品	1.8	3.2	73.6	15.7	16.0	1.5
乳製品	36.0	23.7	-34.1	160.1	138.6	-13.4
野菜	30.3	33.5	10.6	175.9	171.5	-2.5
海産物	19.5	10.0	-49.0	84.9	43.1	-49.2
砂糖・菓子類	15.1	15.5	2.7	103.5	182.9	76.8
スパイス	9.6	12.1	26.0	59.8	59.5	-0.4
その他食品・飲料	9.8	23.0	135.8	85.6	138.2	61.5
非食品消費財	142.3	132.6	-6.8	847.6	780.2	-8.0
個人用車両	47.5	0.5	-99.0	264.2	4.0	-98.5
医療・医薬品	49.0	41.1	-16.2	213.8	233.4	9.2
家電製品	10.2	15.4	50.6	76.7	113.0	47.3
衣類アクセサリ	8.1	15.4	88.7	93.5	90.3	-3.4
通信機器	9.0	26.8	198.5	72.0	163.8	127.5
家庭用品・家具	8.9	11.5	28.9	57.2	65.0	13.6
その他非食品消費財	9.6	22.0	130.4	70.2	110.8	57.8
2. 中間財	486.3	1,045.4	115.0	3,602.0	5,111.1	41.9
燃料	62.9	330.5	425.5	1,133.0	1,720.9	51.9
うち 原油	15.4	92.8	501.5	224.6	317.0	41.2
精製石油	47.5	237.7	400.8	782.0	1,277.3	63.3
石炭	0.0	0.0	788.9	126.3	126.6	0.2
ダイヤモンド、貴石、貴金属	5.1	8.2	61.0	32.3	51.7	60.1
繊維及び繊維製品	121.0	235.7	94.7	889.9	1,174.3	32.0
紙及び板紙、関連製品	29.2	42.6	46.0	149.2	189.4	26.9
農業資材	16.7	22.4	34.6	86.0	109.0	26.8
小麦・トウモロコシ	39.8	20.8	-47.8	128.7	141.0	9.6
ベースメタル	20.8	102.8	393.4	157.7	297.0	88.4
プラスチック及び関連品	31.5	64.9	106.4	199.4	322.7	61.8
化学製品	60.5	100.9	66.8	316.0	465.5	47.3
肥料	29.8	13.0	-56.3	84.8	95.2	12.3
ゴム及び関連製品	15.9	27.9	75.2	96.5	161.3	67.2
鉱物製品	7.7	15.9	106.7	60.1	60.4	0.5
その他中間財	45.4	59.7	31.4	268.5	322.7	20.2
3. 投資財	240.9	308.1	27.9	1,474.3	1,711.2	16.1
機械設備	158.1	183.2	15.9	843.6	1,096.2	30.0
建設資材	57.8	101.1	74.9	417.2	482.9	15.7
輸送用機器	24.8	23.3	-6.2	212.3	131.0	-38.3
その他投資財	0.1	0.5	221.5	1.2	1.1	-9.0
4. 非分類品輸入	2.2	0.3	-88.4	9.9	3.0	-69.1
輸入合計	993.8	1,607.4	61.7	6,619.1	8,355.5	26.2
うち 非燃料輸入	930.9	1,276.9	37.2	5,486.2	6,634.6	20.9

出典：SLC、CPC、Lanka IOC PLC、CBSL

【仮訳】

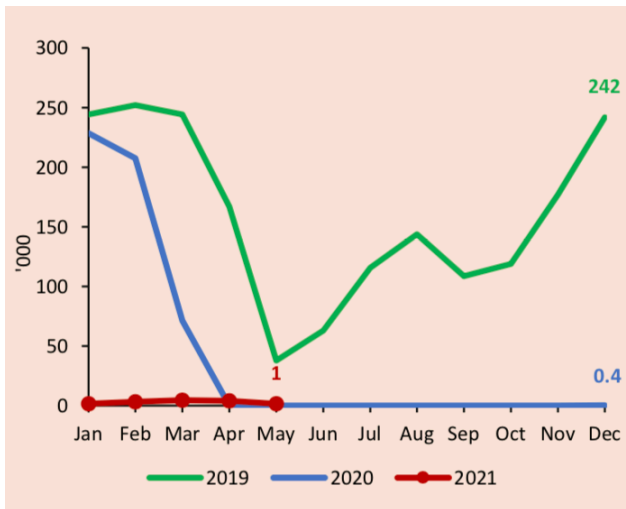
* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

その他の主な経常収支への流入

2021年5月の出稼ぎ労働者による国外からの送金は増加の勢いが続いた。前年同月比6.6%増の4.60億米ドル。2021年1～5月累計の労働者送金額は、前年の基準ベースの低さもあり、前年同期比18.2%増の28.46億米ドルと顕著な伸びを記録。

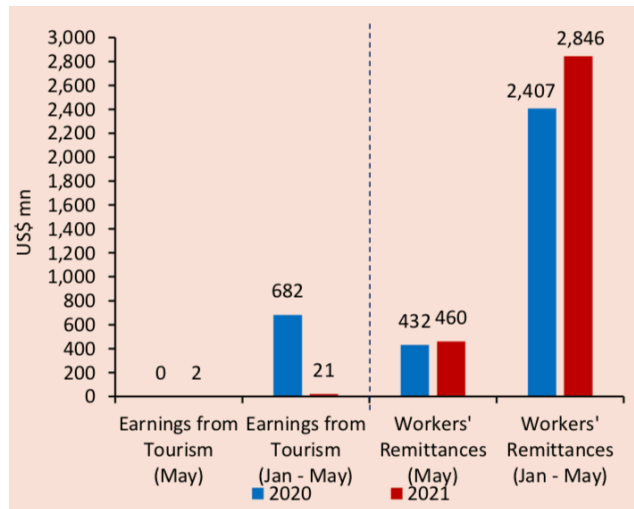
観光セクターは、2021年5月の入国者数は限定的。観光客到着数は前月の4,168人と比較し、1,497人。2021年1～5月累計の観光客数は15,294人、前年同期は507,311人だった。訪問観光客の主な出発国は、中国、ドイツ、アメリカ。観光客到着数から推計される2021年5月の観光収益は200万米ドル。累計での観光収入は、2020年1～5月の6.82億米ドルに対し、2021年1～5月は約2.100万米ドルと推定。

図8：月別観光客到着数



出典：SLTDA

図9：観光・送金収入



出典：SLTDA、認可銀行、CBSL

【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

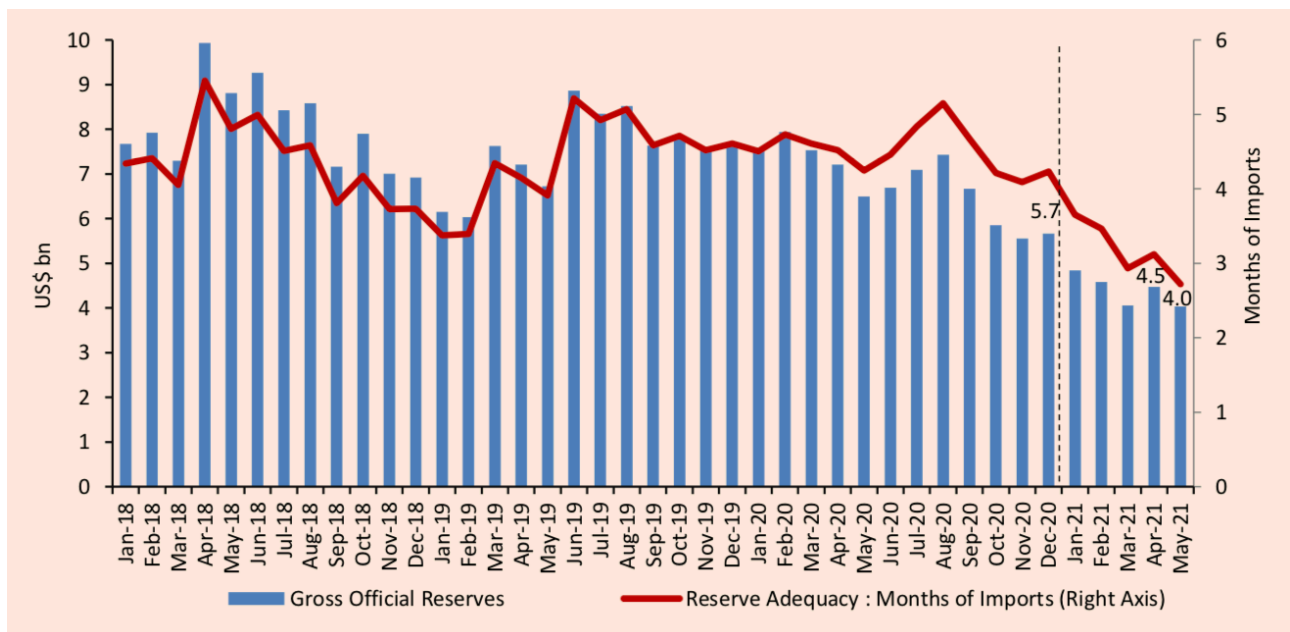
資金フロー

2021年5月の政府証券市場では、わずかな純外国投資の流出を記録。2021年1～5月の政府証券市場からの累積純流出額は1,400万米ドル。ルピー建政府証券市場における外国人投資家のエクスポージャー総額は、2021年5月末時点で2,300万米ドルと低水準にとどまる。一方、2021年5月のコロンボ証券取引所（CSE）からの純流出額は1,200万米ドル。2021年1～5月累積では、CSEは1.19億米ドルの純流出を記録。

公的準備高

2021年5月末の総公的準備金は40億米ドル、輸入の2.7か月分をカバー。一方、総公的準備金と銀行セクターの外貨資産を合わせた総外貨資産は、2021年5月末時点で68億米ドル、輸入の4.6か月分をカバー。なお、上記の準備高には、中国人民銀行と中央銀行の間で締結された100億元（約15億米ドル）の3年間の二国間通貨スワップ枠は含まれていない。

図10：総公的準備高と準備高の充足状況



出典：CBSL

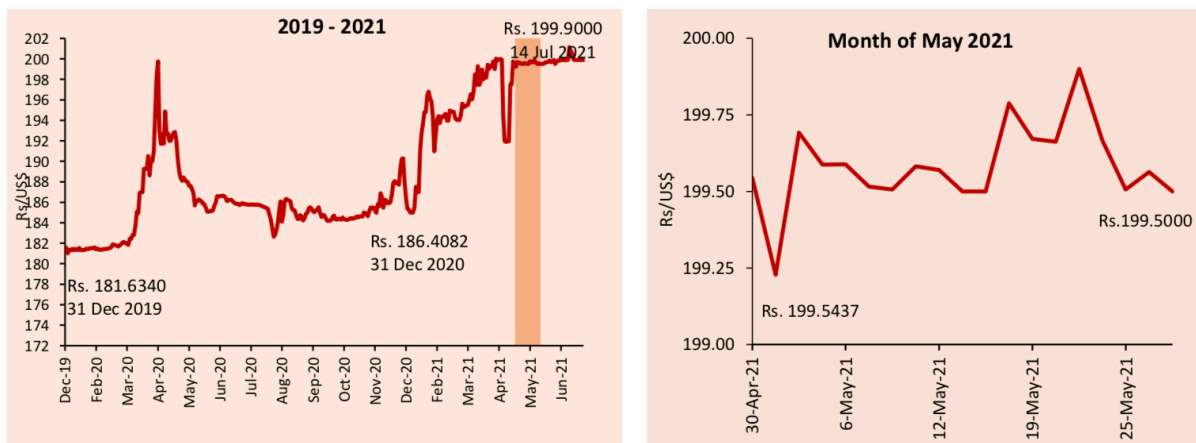
【仮訳】

* あくまでも筆者作成の仮訳であり、
翻訳の正確性や内容には一切の責任を負いません。

為替レートの動き

2021年5月、為替レートはおおむね安定。5月のスリランカルピーの対米ドル為替レートは0.02%の小幅な上昇。2021年7月14日までの1年間で、スリランカルピーは対米ドルで6.7%下落。一方、クロス通貨の動きを反映し、2021年1月1日～7月14日までの間、スリランカルピーは、ユーロ、ポンド、日本円、豪ドル、インドルピーに対して下落。中央銀行は2021年5月、非借入による総公的準備金積上げのため、市場から外貨を純額で吸収し続け、現在も継続。

図 11：対米ドルでのスリランカルピーの動き



出典：CBSL

表 4：主要通貨に対するスリランカルピーの動き

通貨	2019年	2020年	2021年7月14日時点 ルピー安 (-)/ ルピー高 (+)
米ドル	+0.6%	-2.6%	-6.7%
ユーロ	+2.6%	-11.2%	-2.6%
英ポンド	-2.8%	-6.2%	-7.9%
日本円	-1.0%	-7.5%	-0.04%
豪ドル	+1.3%	-11.4%	-3.7%
インドルピー	+2.6%	0.0%	-4.9%

出典：CBSL